

資料⑥

日薬業発第50号
令和3年5月20日

都道府県薬剤師会会長 殿

日本薬剤師会
会長 山本 信夫
(会長印省略)

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種実施体制へのより一層の協力について
(お願い)

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記については、令和3年1月25日付け日薬業発第451号ほかにて、各市町村の接種体制構築への積極的な協力につきお願い申し上げ、地域の実情に応じた取組を進めていただいておりますこと、改めて御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種にあたって、喫緊の課題は、国民の皆様にも速やかにワクチン接種を実施する体制を確保することにあります。昨日、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会及び日本看護協会による「新型コロナワクチン接種推進合同会議」が開催され、各職能・各団体として取り組むべき業務や現状の問題点などについて意見交換するとともに、希望されるすべての方々へ一刻も早くワクチン接種を完了させること、また高齢者への接種後の一般の方々への接種体制構築を見据え、各職種がそれぞれの役割を果たし、四師会が連携して対応していくことを確認いたしました。

薬剤師においては、医療の一翼を担う者として最大限の協力を行うとして、接種会場におけるワクチンの調製・シリンジへの充填作業や、医師との連携の下での予診の前の服用中の薬剤等の確認など、また接種会場に限らないこととして、地域住民への情報提供や相談対応等の支援など、円滑な接種体制の確保に向けた取組を行っていくことが重要です。

また、特に接種会場における業務については、日本医師会より、集団接種だけでなく、個別接種についても薬剤師の積極的な協力をいただきたい旨要請があり、個別接種への協力の際には、個々の医療機関と薬局の連携によって行うのではなく、地域の医師会と薬剤師会及び市町村の連携のもとに、集団接種における体制と同様の枠組みで協力体制を構築していくことも確認いたしました。

貴会におかれましては、引き続き、各市町村の状況の情報収集など地域の取組をご支援いただくとともに、地域薬剤師会から関係行政や郡市区医師会に対して、予防接種の実施体制への薬剤師の協力について働きかけを行っていただくよう、また病院薬剤師会と連携するなどしてワクチンの調製や充填に係る研修を進めていただくよう、地域薬剤師会へ改めてご周知方お願い申し上げます。

なお、過日、河野新型コロナウイルスワクチン接種推進担当大臣より、ワクチン接種の担い手として薬剤師を検討対象とする旨の発言があったことに関しては、本会として真摯に受け止め、検討を行っているところであり、本件については別途お知らせする予定であることを申し添えます。